



12 保育所だより



令和5年12月号

中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233

早いものでカレンダーがあと一枚になり、年の瀬を感じます。

先月は、天気の良い日が多く、所外に出かけて木の実や落ち葉を探したり秋にふれたりして遊びました。また、畑で豊作だったさつま芋を焼き芋や天ぷらにして食べ、秋の自然を友だちや保育士と一緒に楽しみました。

今月は、親しみのある絵本や保育所での生活を劇ごっこに取り入れてやりとりをしたり、歌や楽器にふれるなど音楽に親しんだりして、友だちと一緒に活動する楽しさを感じられるようにしていきます。子どもたちは9日(土)の発表会で、保護者の方に見てもらおうとはりきっているところです。当日、たくさんのお客様の前でかわいらしい姿、一生懸命な姿を披露しますので、ぜひ温かな気持ちで見守ってくださいね。

また、クリスマス会やもちつき会など、子どもたちが楽しみにしているこの時季ならではの行事があります。体調を崩さないよう生活リズムを整え、元気に登所しましょう。

12月の予定

- 1日(金) あいさつの日
- 2日(土) 出雲子どもフェスタ
- 4日(月)～8日(金) 身体測定週
- 6日(水) 発表会公開リハーサル
- 9日(土) 発表会
- 12日(火) あいさつ運動、誕生会
- 13日(水) なかよしデー(発表会ごっこをしよう)
- 14日(木) ふれあいデー：もちつき会
- 15日(金) ◆一日保育士⑨
- 18日(月) 避難訓練
- 20日(水) クッキング(豚汁)：ぱんだ組
集金日 平田高校野球教室
- 21日(木) 弁当の日
- クッキング(冬野菜シチュー)：きりん組
- クッキング(クリスマスケーキ)：うさぎ組
- 22日(金) クリスマス会 保育所開放日
- 29日(金) 布団・衣類持ち帰り
- 30日(土)～1月4日(木) 年末年始休所

1月の主な予定

- 5日(金) 平常保育開始
- 15日(月)～26日(金) ◆個人面談(全クラス)
- 15日(月) ふれあいデー：とんどさん
- ◆のっている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。

気持ちの良い朝になりました！

11月1日(水)は、平田中学校区が一斉に『あいさつ運動』をしました。中部保育所では、久多美地区青年育成協議会の方と5歳児きりん組が玄関に立ち、あいさつをしました。玄関には、「おはようございます！」と元気な声が響いていました。また、保護者の方がお子さんを送った後再び通られる時には、子どもたちが「いってらっしゃい！」と声を掛け、「何だか元気が出るわ」「いってきます！」などと言っていたと、とても和やかな時間になりました。

今後も、さらにあいさつの輪が広がるように毎月『あいさつの日』を設け、きりん組が玄関に立ってあいさつをします。大人も気持ちのいいあいさつをして、子どもたちにあいさつのよさを伝えていきましょう。12月は、1日(金)に行います。

おはようございます！



ご寄贈ありがとうございました

- ・合わせ柿～保護者様
- ・ノート～保護者様



『寒桜』

職員研修のお知らせ ▽午前・△午後からの研修

- 5日認定こども園光幼稚園公開保育～岩成
- 12日△幼年・少年消防クラブ、女性防火・防災クラブ指導者研修会～祝田
- 19日△出雲市保育協議会人権同和教育研修～川瀬、錦織
- 20日リスクマネジメント研修(zoom)～岩成



保育目標～〇表現遊びを楽しもう。

日々の生活や遊びの中で経験したことや、絵本からイメージを膨らませたことをもとにごっこ遊びをしたり、歌・楽器遊びなどで表現する楽しさを感じたりできるようにしたいと思います。

生活目標～〇手洗い・うがいを丁寧にしよう。

感染予防の基本は、手洗いとうがいです。感染の予防や手洗いうがいの大切さとやり方について、子どもたちの年齢に応じた方法で知らせ、丁寧に行うことができるように働きかけます。ご家庭でも、一緒に手洗い・うがいをして元気に過ごしましょう。

遊びの様子



きりん組
竹馬に挑戦中！



ぱんだ組
サッカーは楽しいね



うさぎ組
タイヤはおもしろいよ



いす組
絵の具遊びをしたよ



こい組
まほうくり、コロコロ～！



ひよこ組
新聞紙で遊んだよ

お知らせ・おねがい

★ふれあいデー：もちつき会(14日)について

はやさめ会員の皆様と一緒に、もちをついたり丸めたりしてもちつき会を楽しみます。昼食には、つきたてのおもちをいただいて、一足早いお正月の雰囲気味わいます。

★年末年始の保育について

年末の保育は29日(金)までとさせていただきます、新年は5日(金)から平常保育を行います。

29日(金)に布団、衣類を持ち帰りますので、洗濯や点検をしていただき、1月5日(金)に持ち出してください。ご協力をよろしくお願いいたします。

【令和6年度 保育所入所申込手続きについて】

- ・入所を希望されるお子さんの入所申込み受付が、11月15日(水)から始まっています。該当の方は手続きが必要です。詳しくは、広報いずも(11月号)、出雲市役所ホームページに掲載されていますのでご覧ください。
- ・継続入所の方は、お渡ししております書類を12月11日(月)までに保育所にご提出ください。

子育てエール 叱ることよりも、もっと大切なこと

つい小言を言ってしまうようなときは、子どもといっしょにお料理を作ったり、おにぎりを握ったりするとよいですね。言葉をこえて自然に伝えられることがたくさんありますので、いちばん効果があると思います。

たとえば、豆の皮をむいて、飛んでいったら「どうしてそんなふうにするの」と、悪いふうには叱るのではなく、「お豆さんが痛い痛いってにげていったんだよ」と言えば、子どもは慌てて拾いに行きますよ。「お豆も痛いから静かにむこうね」と教えられます。おむすびを握ったら「手についた米粒が残さずに食べようね」と言えます。

どんなに言いつけたり、叱ったりしたところで、子どもにいちばん伝わるのは、大人の生活や行動です。黙っていても子どもは見ていますからね。(中略)

私もいつも叱っていましたが、そのことがよくないということに気づいたときは遅いんですね。でも、でもやっぱり叱ったことは自分の心に残るので、そのことに後悔します。後悔したら、二度とそういうことをしないように自分の生活を変えていく。このことにお母さん自身が、気づくと違いますが、気づかないとどうしようもないですが…。

のんびんだらりと過ごすのではなく、ともに生活していくなかで「いいことをはっきりと伝えておぼえさせる」、このことが叱ることよりも、もっと大切なことなのではないかと思っています。

参考文献：一部抜粋「佐藤初女さんの心をかける子育て」小学館



寒くなり外で遊ぶ時間も短くなるこの時期に、お子さんにご飯の一品を作ったり、掃除をしたりして過ごしてみませんか。大好きな家族と一緒に生活の体験は、子どもにとってうれしい時間になりますね。あれこれ言葉だけで伝えるより、共にやってみることが子どもの心に残る一番の方法かもしれません。